

ほろのへの窓

幌延町広報誌

2021

12
月号

No.686



幌延町ウェブサイト

<https://www.town.horonobe.hokkaido.jp/>



今月の表紙

今月号の表紙は、秋の渡り鳥観察会です。

参加者たちは双眼鏡で野鳥を探し、子ども大人も楽しめるイベントとなっていました。



公共施設電話番号(告知端末)

- 幌延町役場 代表電話 5-1111
- 総務財政課 直通 5-1111(5-8811)
 - 住民生活課 直通 5-1112(5-8812)
 - 保健福祉課 直通 5-1113(5-8813)
 - (保健センター) 直通 5-1790(5-1790)
 - 企画政策課 直通 5-1114(5-8814)
 - 産業振興課 直通 5-1115(5-8815)
 - 建設管理課 直通 5-1116(5-8816)
 - 教育委員会 直通 5-1117(5-8817)
 - 議会事務局 5-1111(5-8818)
 - 問寒別出張所 6-5006(6-5006)
 - 認定こども園 5-1254(5-1254)
 - 国保診療所 5-1221(5-1221)
 - 給食センター 5-1366(5-1366)
 - 幌延生涯学習センター 5-1321(5-1321)
 - 総合体育館 5-2111(5-2111)
 - 消防幌延支署 5-1159(5-1159)

QRコードを読み込むと幌延町のホームページを見ることができるよ。過去の広報誌もあるから読んでみてね。



幌延町ウェブサイト



広報ページ

もくじ

- 3 - 幌延深地層研究センターについて
- 4.5 - 特集・令和3年を振り返ろう
- 6.7 - 令和3年度 町政懇談会を開催しました
- 8 - 幌延深地層研究センター「地下の研究現場から」第18回-物質の動きかたは地下水と同じ?
- 9~14 - 議会だより
- 15 - 地域おこし協力隊通信vol.72
- 16.17 - 情報〈インフォメーション〉-12、1月の運転免許更新時講習のお知らせ/年末年始の公共機関等の休業について/通行規制区間への侵入の危険性について など
- 18.19 - まちの話題-秋の全道火災予防運動/秋の渡り鳥観察会 など
- 20 - ねんきん通信-みんなで学ぼう! 公的年金vol.4 ~国民年金と厚生年金
- 21 - 町民くらしのカレンダー など
- 22 - 令和4年成人式/ありがとう上幌延駅・安牛駅今昔フォトコンテスト など



まちのうごき

令和3年10月末日現在 ※()内は前月比



男	1,153 (+2)
女	1,096 (±0)
合計	2,249 (+2)

世帯数 1,235 世帯 (-2)

幌延深地層研究センターについて

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（JAEA）幌延深地層研究センターは、高レベル放射性廃棄物の地層処分技術に関する研究開発を行っています。

【図1】

1. 地下施設整備の状況【図1、現在：維持管理中】

【立坑掘削深度】東立坑380m、換気立坑380m、西立坑365m

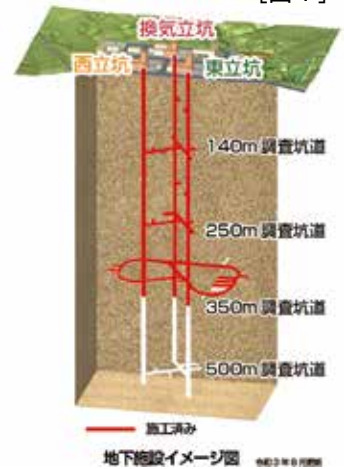
【水平坑道掘削長】深度140mの調査坑道186.1m
 深度250mの調査坑道190.6m
 深度350mの調査坑道757.1m

※令和3年度は、地下施設にて第3期中長期計画に掲げた次の3つの課題達成に向けた調査研究を進めています。

- (1) 実際の地質環境における人工バリアの適用性確認
- (2) 処分概念オプションの実証
- (3) 地殻変動に対する堆積岩の緩衝能力の検証

【稚内層深部（深度500m）における研究の実施について】

令和2年度の研究成果によって、深度500mと深度350mとは異なる性質の地層が存在していることがより確かになり、深度500mでの研究が必要と判断しました。令和4年度に掘削準備を行い、令和5年度に掘削を開始する予定です。



2. 施設見学について

① ゆめ地創館

【公開時間】午前9時～午後4時

【定休日】毎週月曜日（月曜日が祝日または振替休日の場合は水曜日）、
 年末年始（12/29～1/3）

【来館者数】1,408名（令和3年4月～9月末）

② 地下施設見学会

見学者数：119人（令和3年4月～9月末）

例年4月から10月の第4日曜日に実施しており、地下を体験できる貴重な機会となっています。令和4年度も予定しているので、ぜひご参加ください。

【地域の皆さまを対象とした施設見学会】

令和3年度は、幌延町および近隣市町村の皆さまを対象とした施設見学会を毎月第3水曜日に実施しています。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、5/16～6/20および8/26～9/30は臨時休館、施設見学会を中止しています。

3. ホームページ

幌延深地層研究センターのホームページでは、地下施設や調査研究の状況を適宜掲載しています。

◇ホームページURL：<https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/index.html>

4. 幌延深地層研究センターによる幌延町への経済効果

幌延深地層研究センターが平成13年に開所してから毎年、地元への経済効果についてお知らせしています。同センターおよび関係機関から確認をとった令和2年度の実績は以下のとおりです。

(単位：百万円)

職員および家族数	機構発注		JV・共同研究機関発注
	工事請負・業務委託・ 物品購入・借上・その他	社宅・寮賃貸借契約	工事請負・業務委託・ 物品購入・借上・その他
職員 57名 家族 27名	発注額 87	発注額 57	発注額 122
計 84名	発注合計額 265		

※このほか、同センターの地元雇用、従業員などの町内消費、町税収入、電源立地地域対策交付金などがあります。

※四捨五入により合計の数値は合いません。

5. 幌延深地層研究計画に関する協定および条例について

北海道、原子力機構、幌延町の三者で締結した「幌延町における深地層の研究に関する協定書（三者協定）」と幌延町議会の議決を経て施行した「深地層の研究の推進に関する条例（町条例）」を順守して研究を進めています。



写真で振り返る令和3年

令和2年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響により様々な行事が中止となった令和3年。今回は各月に開催された行事を写真で振り返ってみましょう。

1月



チャレンジ教室「スノートレッキング」



2月



町民スキー大会



上幌延駅・安牛駅廃止セレモニー

3月



生きがい教室「防犯講話」



幌延中学校卒業式



幌延小学校卒業式



問寒別中学校卒業式



問寒別小学校入学式

4月



幌延小学校入学式



5月



町内に咲き誇る桜



認定こども園の散歩



春の火災予防パレード

6月



道道豊富遠別線花壇整備



幌延小学校運動会



問寒別小学校遠足

7月



ホロカル3周年ありがとう祭り



幌延中学校リサイクル資源回収



少年少女陸上記録会

8月



令和3年成人式



幌延中学校体育大会

9月



チャレンジ教室「染物体験」



問寒別 町内会対抗ソフトボール大会



町民水泳大会

11月



認定こども園おゆうぎ会



幌延小学校学芸会

10月



チャレンジ教室「秋の渡り鳥観察会」

令和3年度 町政懇談会を開催しました

令和3年度の町政懇談会は、10月8日から15日の間で地区ごとに開催し、7回、43名の町民の方にご参加いただきました。

町からは、「幌延深地層研究計画について」、「幌延町高齢者等交通費助成（ハイヤー運賃等助成）事業の創設について」の2項目、これに加えて問寒別地区では「地域コミュニティ形成（集落支援）事業の進捗について」の3項目について説明し、ご意見、ご質問をいただきました。その後、町政全般について懇談をしました。

参加者の皆さんからいただいたご意見、ご要望などについて、いくつか抜粋してご紹介します。なお、懇談会でお答え出来なかったものについては、改めて広報誌などでご紹介します。

◆幌延町深地層研究計画について

令和3年度の確認会議で内容を報告しました。

Q 500メートル掘削が令和4年度から準備に入り、令和5年度中頃から始まるということだが、作業員の数がかなり増えて、寄宿舍が建つのか。

A 西立坑を作った時には寄宿舍が新たに建った。今回は350メートル地点から更に150メートルの掘削ということで仕事の量としては比較すると少ないと思うが、作業員は増えると思われる。

◆幌延町高齢者等交通費助成（ハイヤー運賃等助成）事業の創設について

Q 70歳以上の方は、車を持っていないも持っていないも対象か。また、65歳で何かの事情で免許を返納した方も対象になるとい

とか。

A 70歳以上の方は、日常生活で移動がなかなか難しくなることから、自家用車を持っていても対象となる。70歳未満でも、障害者手帳などをお持ちの方や免許を返納した方も対象としているが、車を持っていないことが条件となる。

Q このカードはいつでも申請したら交付してくれるのか。

A 申請は都度、受け付けている。初回は申請書の提出が必要だが、次年度からはいらぬという申出がない限り、自動更新で交付する予定。

Q 令和3年度のを4年度に持ち越したり、他の人にあげたりはできないのか。

A 期限はその年度の3月31日となる。あくまでも申請者に対する助成なので、他の人に譲ることは出来ない。

Q これは町内限定なのか。天塩や豊富に行くのに使えるのか。

A 移動エリアとしては、幌延地区と雄興まで。

Q 子どもと同居していても関係ないのか。

A あくまでもその方が対象かということで、交付を判断する。

Q 幌延の市街は需要があるだろうが、問寒別はあるのか。

A 問寒別の方は患者輸送車両等で幌延市街に来た際に、その後の買い物などの用足しに使っていただくことを想定している。

◆町政全般について

Q 告知端末機について、お悔み放送は通夜の前の夜の放送の1番最初に流すこととなっていたと思うが、今は順番がバラバラだ。また、夜中に勝手に作動して

電気が点く。

A 今入れている機械は、自動で新しいバージョンなどをダウンロードする。動いているときに電気がつく。今後、更新の時に改善できるものはしていきたい。放送の順番についても、確認し、皆さんに親しんでいた

Q 5年、10年先に酪農をやめる農家が出てくると思う。町としてその対策は考えているのか。

A 新規就農や法人化といったことを内部で検討している。町では省力化のための機械設備リフォームの補助事業などの支援体制はとっているが、PR不足のところもある。

Q 新規就農を進めているが、幌延には宿泊研修施設というようなものがない。農協と役場が密に情報共有し、きちんとしたカリキュラムや宿泊研修施設をつくってほしい。

A 宿泊施設としては、長期滞在に対応した幌延の風土や暮らしを体験することのできる移住促進住宅が幌延にも問寒別にもある。PRが足りないのかとも思う。新規就農の受け入れについては、宿泊先の整理なども含め、進めていかなくては駄目だという思いはある。

Q 送電網の工事は来年5月ぐらいまでに工事が完了することのだが、工事の遅れとかはないのか。

A 遅れは出ていないと確認している。線を張る作業が今秋で終わりになるので、滞在人員のピークは超えたと聞いている。

Q インフルエンザの予約が取りづらい。予約を重複させないためにいろいろなチェックしているからだとは思いますが、予約を受ける電話、人員を増やせないのか。

A 今回のインフルエンザワクチンについては、数量

限定ということもあって、多数で受け付けて順番が違うということになると不都合が出てくるので、このような形になったと思う。改善の余地があれば改善に向けて検討したい。

Q 昨年のインフルエンザワクチンの時に、指定時間の2〜3分前に診療所へ行ったら、外で待つように言われた。11月だと雪の降る日もある。相手と状況を見て対応してほしい。

A 気持ちは分かるが、時間を守っていただきたい。しかし、雨が降っている時に外で待たすとかということについては、考えていかなくはないと思う。

Q コロナワクチンの3回目はあるのか。

A 国から3回目に向けた準備をするようにという通達は来ている。2回目接種後8カ月ぐらいを目途にということなので、幌延の場合、65歳以上の2回目接種

が6月に終わっているのですが、2月以降になると思う。まだ具体的には何も決まっていない。

Q JRについて、現在2駅が廃止になって、残り6駅の内幌延駅を除く5駅の維持管理を町で負担していると思うが、どのくらいの負担なのか。今後の維持管理の考え方は。

A 今までの負担については、話しはあったが実際は負担していない。今年度から経費が発生していて、1駅100万円ぐらいだと思う。来年度以降もまだこのかたちでやっていくと思う。作業を手伝ってくれる人も確保しているのですが、JRの指導を受けながらやっていきたい。

Q 今後、JRの減便という可能性はあるのか。

A コロナ対策で、今は相当間引きして運行しているが、11月以降少しずつ元に戻ると思う。このまま減便

が常態化するとは聞いていない。

Q 診療所の医療体制を整備するということが、具体的に何を整備するのか。

A 感染症の診察室（発熱外来）を設ける。医療機器の更新でCTの入替えと専用の胸部レントゲンの設置を行う。また、救急玄関を作り、救急患者がストレートに処置室に入れるようにする。11月頃から使えるようになる予定。

Q バイオマスはどうなっているのか。

A コロナの影響もあって思うように進んでいない。元々ここは送電網の関係で高電圧売電が出来ない状況だったが、送電網の空きスペースを活用した売電が出来るようになって、集中型プラントを検討できるといふ話に変わってきたので、近況の説明やご意見を聞く場を設けて調査を進めていくことになると思う。

十月定例俳句会作品
幌延ほおずき俳句会

遅 ^{たぐ} ましき牧の若牛秋の声	横山 貞雄
何 ^う 処より旨 ^{うま} し風くる秋の声	田中 順子
耳鳴りに邪魔されつつも秋の声	富樫とも子
静かなる大地を行くや秋の声	小玉 利治
秋の声浅 ^も るるや乳牛感謝の碑	田中 徹男

「地下の研究現場から」第18回－物質の動きかたは地下水と同じ？



私たちの行っている研究について、広くご理解いただくために幌延町広報誌「ほろのべの窓」の紙面をお借りして町民の皆さまをはじめ、ご愛読者さまに研究内容についてご紹介させていただきます。

幌延深地層研究センターでは、地下深くの岩盤の中を物質がどのように動いていくかを調べる方法の研究を行っています。今回は、地下深くでの物質の動き方について紹介します。

幌延の地下深くの地下水は、ほとんど動いていないことが分かっています。では、地下水がほとんど動かないときの、物質の動きはどうでしょうか。地下水中の物質は濃度の高いところから低いところに向かって動きます。コップの中の水に墨汁を垂らすと、黒い墨汁が透明な水の中に散らばり、しばらくして水全体が黒くなるのは、この現象によるものです。また、透明な水の中には物質が溶けており、その物質は正（プラス）か負（マイナス）の電気を帯びています。したがって、電気的な力が物質の動きに作用することもあります。

岩盤は小さな鉱物が集まってできています。幌延の地下深くの岩盤には、100gあたり20～30gの粘土鉱物（図1：スメクタイトやイライトという名前の鉱物）が含まれています。この粘土鉱物の表面は負の電気を帯びていると考えられています。このため岩盤中の狭い隙間を物質が動く場合、正の電気を帯びた物質は隙間に引き寄せられやすい、もしくは岩盤の表面にくっつきやすいのに対し、負の電気を帯びた物質は電気的な反発力によって岩盤の隙間を通りにくい、もしくは岩盤の表面にくっつきにくいことが予想されます（図2）。そこで正の電気を帯びたセシウムイオンと負の電気を帯びたヨウ素イオンを岩盤に流し、動きやすさの違いを確認する原位置試験を行いました。その結果、セシウムイオンは岩盤の表面にくっつく性質が強く、ヨウ素イオンは岩盤の表面にくっつく性質が弱いので、セシウムイオンの方が岩盤の中を動きにくいことが確認できました。

このように、地下深部の岩盤中を物質がどのように動くかを調べるためには、個々の物質に関する様々な現象を調べる必要があります。

今回は長期的な地下環境の変化について紹介します。

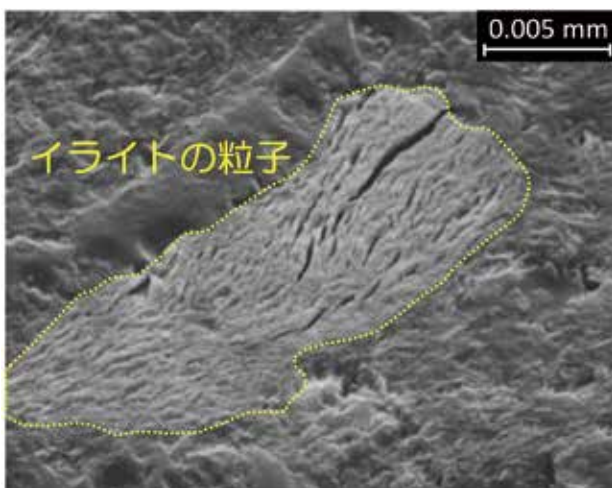


図1 イライトの電子顕微鏡の画像

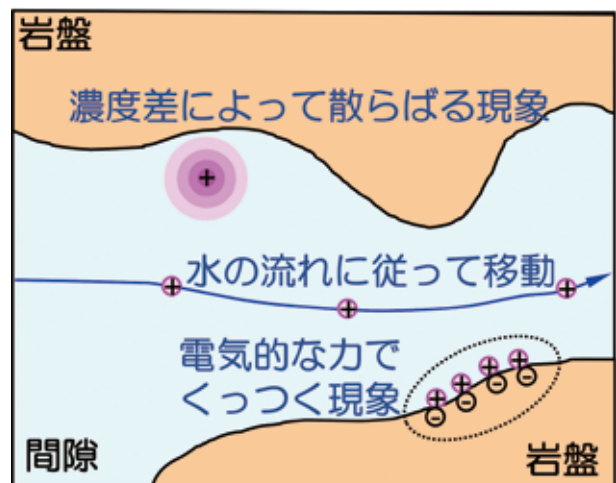


図2 岩盤中を物質が動く様子
(+は正の電気、-は負の電気を示しています)

お問い合わせ先：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

幌延深地層研究センター：電話・告知端末機：5-2022 <https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/>

ゆめ地創館：電話・告知端末機：5-2772 <https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/yumechisoukan/index.html>

広報調査等交付金事業



ほろのべ

北緯45度のまち

第120号

- 発行 北海道幌延町議会
- 編集 議会報編集委員会
- 電話 01632-5-1111
- FAX 01632-5-2971

議会だより

9月16日・17日
第6回幌延町議会
定例会

令和2年度各会計決算の認定7件をはじめ、行政報告、一般質問3名、報告4件、承認1件、同意1件、議案5件、意見案3件を慎重審議した結果、全て原案のとおり可決し、閉会した。主な内容は次のとおり。

主な内容

第6回幌延町議会定例会	9~10
一般質問	10~12
決算審査特別委員会	12~13
まちづくり常任委員会	14
全員協議会	14
議会の動き・編集後記	14

▽承認第1号

専決処分の承認(令和3年度一般会計補正予算)

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、低所得者に対し、子育て世帯生活支援特別給付金を支給する。

対象児童数30名を見込み、1百51万2千円を新規計上。
◎対象児童数は確定しているのか。

◎非課税世帯には申請不要で給付を行っているが、所得、収入が大きく減少している世帯や本年度4月以降の新生児も対象となるため、数は確定していない。

▽同意第1号
教育委員会委員の選任
澤谷 敦美氏(再任)

▽議案第2号
令和3年度一般会計補正予算

予算

地方債としてござくら荘LED化改修支援事業3千1百50万円を新たに追加し、地方債限度額の合計を6億4千6百60万円とする。

マイナンバーカードの普及に向け、健康管理システム改修業務4百25万7千円

新規計上。

町営牧場問寒別団地避難舎修繕費2百61万8千円新規計上。

◎豊かな森づくり推進事業補助9百49万円新規計上。

◎新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言等の措置を受け、経営持続化支援事業4百2万5千円、幌延町商工業応援スタンプラリー事業1百万円、地域内消費拡充プレミアム商品券発行事業1千2百70万円をそれぞれ新規計上。

歳入では、地域コミュニティ形成事業が過疎地域持続的発展支援交付金の対象事業として採択され、8百27万3千円新規計上。

◎新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金3百66万円新規計上。

◎豊かな森づくり推進事業は、未来につなぐ森づくり推進事業の継続事業と考えてよいのか。

◎そのとおりで、今後10年間実施される。

◎学校給食費では、会計年度任用職員報酬が減額となり、給料として新たに計上

されているが、何故か。

◎給食センター調理員がパートタイムの時間で業務が終わらなくなってきたことにより、通年フルタイムに変更したため。

◎商工業応援スタンプラリーは商工会加入店全店が対象になるのか。

◎また、昨年の応募はどの程度だったのか。

◎商工会会員で町内飲食店と食料品小売店が対象となる。

◎昨年のスタンプリーは8百件の総応募数があった。◎経営持続化給付金で商工会員へ見舞金を支給するということが、町で商売している全店舗が対象となるべきではないか。

◎商工会員を増やしていきたいという商工会の思いも踏まえて制度設計している。◎土木行政職員を会計年度任用職員として新たに募集するということが、いままでも1件も応募がなかったのか。

◎正職員での募集をかけているが、問い合わせもない。60歳以上の技術者の力も



借り、土木行政を進めていくため、間口を広げた。

⑩健康管理システム改修業務により、マイナンバーカードを保険証代わりに使えるようになるのか。

⑪今回は、転出入時に検診結果の情報を共有するための改修となる。保険証として使えるかはどうかは別件だが、今後順次移っていく。

⑫行政報告に新型コロナウイルス接種状況を追加してほしい。

⑬今年度については、緊急的な予防接種のため、掲載していないが、定期接種になれば、報告する予定。

▽議案第4号

令和3年度国保診療所特別会計補正予算

医療従事者の勤務環境の改善及び向上のため、発熱者等診察・検査医療機関勤務改善支援事業の予算を調整する。

▽議案第5号

令和3年度介護保険特別会計補正予算

保険事業勘定で、国と道の負担金、補助金に超過交付があったことから、返還のため、1千1百17万9千円増額。

歳入では、令和2年度の社会保障診療報酬支払基金からの交付金に不足が生じたため、84万9千円を新規計上する。

▽意見書の提出

- ・林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
- ・コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書
- ・国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

地域の課題をとらえて

3氏が一般質問



無量谷 隆

オンラインによる在宅勤務の可能性

①町職員が職場で勤務できない状況があった場合、自宅においてオンラインによる業務を行う仕組みは構築されているのか。

②国も現在、在宅勤務を勧めている中、町で実際に検証し、問題点を探ることで、災害時にも応用できるのではないか。

③町長 在宅勤務の仕組みは構築はしていない。また、オンライン業務の可能性調査は、調整と時間が必要なことから、行うべきなのかを検討する必要がある。

④災害時の対応は幌延町の場合、職員総出となるため、在宅勤務は考えてない。

- ・オンラインによる在宅勤務の可能性
- ・ブラックアウトの検証
- ・斎場のバリアフリー化

ブラックアウトの検証

①胆振東部地震により、全道規模で停電が発生した際、電源確保に多大な時間を要した。

②このような災害の場合、役場は町の司令塔の役割があるが、これまでどのような対策をとってきたのか。

③町長 可搬型の非常用発電機や暖房器具、照明器具などを購入し、備蓄品を一層充実させた。

④これまでの防災協定に加え、追加で町内事業者と防災協定を締結し、迅速に対応できるように備えた。

⑤また、出前研修として、「災害図上訓練」を開催し、防災意識の向上を図った。

⑥各農家に自家発電機が導入され、非常用電源接続装置が付いた。しかし、受入先の乳業メーカーにおいては、十分な電源確保が

できていない。

基幹産業である酪農を守
るうえで、助成金制度での
補助は有効な施策ではない
か。農家の汗となる牛乳を
無くすることなく受入する
ことができるのではないか。

町長 本町の乳業メーカー
は、令和2年度に8百kw規
模の非常用電源設備を設置
したと聞いている。

補助については、すでに
国が制度化しており、非常
時の生産体制が構築されつ
つある。今後は、乳業メー
カーと情報共有しながら、
推移を見守っていききたい。

斎場のバリアフリー化

質問 令和2年9月に、水
洗式多目的トイレの設置や
バリアフリー化、焼却炉の
大型化の検討をしてはどう
かと一般質問したが、経過
説明がない。

火葬に立ち会うことがあ
ったが、待合室までかなり
の臭いが入って来た。排気
機能や焼却炉本体に問題が
発生しているのではないか。
斎場を使用する方は多数
いるので、早急に対応して

ほしい。

町長 バリアフリー化と多
目的トイレの設置だけでも
実施設計や改修工事を合
わせると、相当な金額にな
る。これに加えて焼却炉の
大型化、換気設備の増強を
含めると、大規模な改修工
事となり、現在も検討中で
ある。



斎賀 弘孝

第6次幌延町総合計画 について

第6次幌延町総合計画 について

質問 第6次幌延町総合計
画をホームページのわかり
やすい所に掲載しないのか。

町長 トップページの「町
政情報」に掲載していたこ
とから、わかりにくく、検
索しにくいとの認識はなか
った。今後は多く閲覧して
もらえるよう、検討する。

質問 概要版で知り得ない
情報をホームページで見ら
れる工夫が必要ではないか。

臭気の件は、専門業者に
より、設備的な欠陥はない
と報告を受けているが、控
室での臭気を低減できるよ
う、二重扉での対応を検討
したい。

町長 どんな形で進められ
るか、担当と打合せをした
い。

質問 総合計画審議会の個
別意見はどう扱われるのか。
町長 各種施策推進にあた
り、事業の具体化や制度設
計において配慮すべきであ
ると認識している。

質問 個別意見が出たので
あれば、審議会を通し、具
体的な案を出しながら意見
交換をしたほうが、行政執
行をしやすいのでは。

町長 具体的に「これだっ

たら手伝える」、「こうい
うことをやらないのか」と
言ってもらったほうが、進
みやすい話ではある。しか
し、マンパワーが足りず、
そのような形がとれていな
い。

質問 パブリックコメント
には「スポーツ団体への支
援する施策体系はあるが、
芸術文化振興の施策体系に
は推進、促進、保存、活用
しかない。ここに支援を入
れてはどうか」と書いてあ
るが、取り扱いはどうなっ
たのか。

企画政策課長 ホームペー
ジで公開している前期基本
計画には、完成版として、
事業を追加している。

気象観測データにつ いて

質問 幌延町では、平成元
年7月26日に最高気温35・
2度を記録して以降、令和
3年同日に35・2度を記録。
27日36・4度、28日36・5
度を記録したと問寒別北大
研究センターの気象観測
からわかった。この記録を
どう後世に引き継ぐのか。

どう後世に引き継ぐのか。

町長 幌延町史や幌延町情
報ボックスにおいて、町の
歴史における特記事項とし
て後世に残すべきと考える。
質問 町民の安全安心のた
めの猛暑日注意警報が無か
った。今後の対処方法は。

町長 町内に観測所の設置
はなく、広大な面積を所有
する本町の特性などを含め、
どのようにお知らせするこ
とが望ましいかなど、関係
機関とも相談しながら検討
していきたい。

質問 新たな気象情報シス
テムを構築すべきではない
か。

町長 本町は気象庁の整備
基準エリアには入っておら
ず、自前でシステムを整備
するには、相当の費用が必
要となる。費用対効果を考
慮した場合、すぐに導入判
断できる状況になく、時間
をかけて調査するべきとの
考えであり、公設、民設の
可能性を含め、情報収集に
努める。

質問 平成8年に町では、
気象情報システムを整備し
ていたが、どうだったのか。
町長 当時の年額費用は、

1千2百万円であり、1日13件の利用だった。これでは費用対効果として認めら

れないために外したという記録が残っている。



高橋 秀明

・診療所の木曜休診について
・新型コロナウイルス感染症対策について

診療所の木曜休診について

質問 医師の多忙さから、木曜午後を休診としたことは手法としてはわかるが、安易な方法だったと思う。なぜ、そのようなになったのか。

町長 医師は、通常診療業務の他に、健康診断の実施や主治医意見書等の書類作成、こざくら荘や北星園の施設への往診、24時間救急医療体制を維持するための夜間宿直業務など年々多様化している。それらの業務を現行時間内に処理することとは難しいと判断したことから、外来患者が比較的少ない木曜の午後を休診し、医師の負担軽減を図ること

とした。なお、救急患者については、現行どおり年中無休24時間体制で受入れている。

質問 病院と診療所の大きな違いは何か。

副町長 入院病床が19床以下になると診療所扱いとなり、常勤医師が1名いれば良いという基準がある。

質問 例えば外科医を1名増やすなどすれば、1人当たりの負担が減ると思うが。

副町長 以前にも経営改革案で検討したことはあるが、常勤医師が2名となると退職された場合の医師確保などリスクもある。それよりは継続的に派遣医師を受け入れる方が、医療提供が安定すると考えており、現在の体制となっている。



国保診療所

新型コロナウイルス感染症対策について

質問 町職員がこのコロナ禍の中で出張が許可にならないという話を聞いたが、もし、命令を不服だと表明したら何か罰則はあるのか。

町長 前提として、出張が許可にならないということはない。各担当課において、その出張の重要性や必要性をそれぞれで考えて判断している。また、不満を述べたとしても、特に罰則を受けることはない。

令和2年度 決算を認定

無量谷 隆氏を決算審査特別委員長に選任し、2日間の審査の結果、原案どおり認定されました。一般会計・特別会計の決算額については、10月号の「ほろのべの窓」でお知らせしておりますので、質疑応答について掲載します。

一般会計（歳出）

《総務費》

斎賀委員 集落支援活動運営事業の委託料が決算されていないが、どうなったのか。また、使用料の70万円や一般備品の3百47万8千円の内容は。

山下主幹 委託料は協力隊員を採用するための経費だったが、実績がなく、執行はない。

使用料は、協力隊事務所の事務用品で、パソコン、事務機器をリースしている。一般備品は、問寒別での協力隊活動用車両の車庫やパソコン、映像機器を整備している。

斎賀委員 地域おこし協力隊運営事業の委託内容は。

山下主幹 無人駅2駅が廃止になったため、フォトコンテンツと、さようならセレモニーを実施した。メモリアル企画では、ゲストを招き、委託料で対応した。

斎賀委員 バイオガス事業検討支援業務4百万4千円。コロナ禍の中で何を作り、何が残ったのか。

特別会計

《国民健康保険》

齋賀委員 特定健康診断の資料の中に「特定健診を受けないと保険料、税が上がることがある」とあるが、幌延町では行っているのか。
長山慎吾係長 額を上げる措置は行っていない。

《国民健康保険診療所》

高橋秀之委員 医師業務強化費謝礼55万円の内容は。
岩川副町長 釧路考仁会病院に支払う謝礼で、医師の派遣出向に伴うもの。

《簡易水道》

西澤委員 老朽化している配水管の取替及び水源地の施設改修の計画はあるのか。
宮下係長 老朽化した配水管は10年程度のスパンで更新。
配水地は、計画的に修繕を行いたい。

減少対策、花嫁対策に関する町の考えは。

野々村町長 経済団体と相談し、担当課とも話をしながら、しっかりと取り組んでいきたい。

佐藤委員 将来に備えて積み上げた基金の使い道は。

野々村町長 まずは住民サービスを優先するが、必要な時には大きく組み込むことも考えている。

高橋秀之委員 令和2年度の木造住宅の耐震診断・耐震改修の利用はあったのか。
また、例年利用が無いが、引き続き予算化していくのか。

伊藤主幹 利用はない。今後については検討する。

高橋秀之委員 宗谷教育局で始めた宗谷サポートの効果は。

木澤教育長 今年度から名称が変わり、学力保障会議が設立された。

総括目標として、学力テスト、全国よりもプラス10を掲げているが、宗谷管内の数値はまだ出ていない。

ているが、報道されるほどの扱いはされてない。

野々村町長 地元産で使える食材があれば1番良いが、連続して出せる食材がないのが現状。

齋賀委員 いじめやよりよい学校生活、友達づくりに関するアンケートを実施しているが、対策を取らなければいけない案件はあったのか。

木澤教育長 大きな問題になるような案件はなかった。

齋賀委員 幌延と問寒別の図書館に寄贈された本の取り扱いは。

戸川主幹 ほとんどの図書は登録をして、蔵書として扱い、貸出をしている。

西澤委員 農業用水道が完成したときの料金設定は。

野々村町長 これから協議する。現在は資料を収集している段階。

齋賀委員 問寒別地区を初めとする集落支援対策事業の状況は。

野々村町長 新型コロナウイルスの影響で思うような活動ができていない。

佐藤委員 離農等での農家

小中学校にGIGAスクールネットワークを整備する中で、通信設備がない家庭にはWi-Fiルーターを設置するとなっているが、設置状況は。

田村主幹 Wi-Fiルーターは、予定通り30台購入している。令和2年度は使用しておらず、利用料金の発生はない。

高橋秀明委員 金田心象書道美術館の開館日数及び入館者数は。

戸川主幹 令和2年度の開館日数は2百70日。有料の利用は98名。無料のギャラリ展、カフェ等の利用は5百36名で、合計6百34名。

齋賀委員 金田心象書道美術館で作成したテレホンカードの売上枚数、在庫状況は。

戸川主幹 令和2年度の売上はない。在庫は2千6百71枚。

一般会計（総括）

高橋秀明委員 学校給食に

地元食材を利用できないか。

木澤教育長 本町でも行っ

梶係長 これまでの個別型で自家消費していくモデルのデータは揃ってきたが、そんな中、ノーファーム型接続で売電の目が出てきたため、情報提供も含め、個別事業者へのヒアリングや、農家数件と座談会や懇談会等を実施した。

高橋秀之委員 地域コミュニティ形成事業の手数料2百20万とあり、事業が終わってから約半年以上経つが、調査結果の報告はないのか。

山下主幹 報告書はもらっているが、対外的に公表するより、内部的な資料として今後、集落支援事業の展開、基本構想を策定するための材料とする。

《農林水産業費》

西澤委員 問寒別地区、上幌延開進地区の農業用水道の工事完了予定は。

山本課長 問寒別地区は令和5年度、上幌延開進地区は令和4年度を予定している。

《教育費》

齋賀委員 教育振興費で各

第3回・第4回
全員協議会

7月19日・9月3日

長期間議会活動ができない場合、議員報酬等の一部を減額する制度について、幌延町議会も導入を検討している。

この制度は、病気療養していた議員が誹謗中傷を受けたということ、稚内市議会において、先進地の事例を研究し、全会一致で議決された制度である。

(1) 議会活動ができない期間の定めは、議会の会議(事業)の欠席を始めた日から起算して、その日以後において、最初に会議(事業)に出席した日の前日までの期間。

例▼A議員が8月1日から入院した場合、入院した後、9月1日に最初の議会があった場合、9月1日を欠席の始めた日とする。

(2) 欠席から除かれる事由として、①公務災害②感染症③出産その他やむを得ない事由。とする

(3) 議員報酬の率は、議

会活動が出来ない期間が①90日を超える場合20%減②1百80日を超える場合は30%減③1年を超える場合は50%減とする。

(4) 期末手当の支給率は、基準日(6月1日、12月1日)において活動できていない場合、①1百80日を超える場合は50%減②1年を超える場合は70%減とする。条例の上程は3月議会とし、施行は令和4年4月1日とする。

この件について疑問や質問、ご意見等がありましたら、お近くの議員または議会事務局までお問合せください。



第5回

まちづくり常任委員会

9月3日

○調査事項(抜粋)

▽令和2年度教育事務の管理及び執行の状況に係る点検評価

外部評価会議では、「教員の加配や支援員の配置、外部講師委託は継続することを強く要望する。コロナ禍における学校の対策の加え、これまで定着してきた

プログラムを継続して推進すること」、「事業の執行方針・内容、点検・評価と課題について簡潔にまとまっていてわかりやすい。方向性もほとんどが継続なので、各種事業が目標に向けて、尚一層推進されることを望んでいる」との意見を頂戴した。

◎新型コロナウイルスの対策は、管内統一された中で行っているのか。

◎文科省、道教委、宗谷教育局と各部署から統一して通知が来ており、各教育委員会と学校は、その通知に



基づき適切に対応している。◎学校によって感染症予防対策が違うのではないか。

◎町の感染状況に応じた対応や、学校の設備等も違うそれぞれの学校で工夫しながら実施している。

▽新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況

本年4月下旬から医療従事者のワクチン接種を開始し、8月26日に一般も含めた2回目の接種を終了した。本町住民の2回目接種済み者数は1千7百62名で、接種率86・29%となっている。他町村で接種している方もいることから、実際の接種率は9割近いものと考えている。

また、住居地外接種も行い、1回目、2回目を合わせて延5百1人に接種を実施した。

編集後記

「今年の冬は寒くなる」そんな噂がささやかれている。

気象庁が発表した3カ月予想では、ラニーニャ現象が発生し、寒気が流れ込みやすくなり、日本海側では大雪になることがあると発表された。

北海道の気温は平年並みと言われているが、近年の異常気象は予想を裏切ることが多い。昨年の積雪量は少なく、一昨年は多すぎた。

暖冬だと雪かきは楽だが、こども達の雪だるま作りやスキー授業など、冬ならではの楽しむ機会が減ってしまう。また、野生動物による越冬野菜の食害や農業用水不足など、農家への被害が懸念される。

何はともあれ、今年の冬に向けて早めに備えておきたい。

編集委員長 西澤 裕之
副編集委員長 無量谷 隆
編集委員 高橋 秀明

佐藤 忠志

地域おこし協力隊 通信 VOL.72

お問い合わせ先

(観光振興) 企画政策課 企画政策グループ
電話 5-1114 告知端末機 5-8814

(集落支援) 地域おこし協力隊問寒別事務所「ほっと」
電話・告知端末機 9-7367

観光振興担当 貞廣拓哉隊員



皆さんこんにちは、地域おこし協力隊の貞廣です。

少し前の話になりますが、10月16日に幌延町教育委員会社会教育グループ主催のふるさと自然体験チャレンジ教室「秋の渡り鳥観察会」が行なわれました。私はスタッフとして参加し、講師である富士元 寿彦氏（幌延町生涯学習アドバイザー）からガイド方法を、日本野鳥の会（道北支部）の方からは野鳥のことなどについて多くのことを学ばせていただきました。

下沼地区の牧草地とパンケ沼園地の2ヶ所を観察し、この日見ることができたのはタンチョウの親子、オオヒシクイ、ヒシクイ、カリガネ、マガン、ハクガン、ダイサギ、カムリカイツブリ、



スズガモの9種類！（もっと居たかもしれません）参加者である子どもたちは双眼鏡で野鳥を観察し、講師の富士元氏や野鳥の会の方に積極的に質問をしていたのが印象的でした。

ふるさと自然体験チャレンジ教室は幌延の豊かな自然を生かし、四季を通じて自然と触れ合い、さまざまな人と交流しながら地域を知り、見つめ直す機会として年間を通じて開催されていますので、参加してみたいはいかがでしょうか？

集落支援担当 中井正幸隊員



東京オリンピックの熱狂がだいぶ前のことに感じる今日この頃、問寒別で迎える2度目の冬がやってきました。灯油の高騰がじわじわとお財布を攻撃してきます。

今回は10月末のハロウィンのお話です。気づけば季節の催しとしてすっかり定着したハロウィンですが、市場規模ではバレンタインと同等の規模にもなっているそうです。

ここ問寒別でもハロウィンならではの光景がありました。協力隊事務所と併設する「問寒別駅前食堂ドウモンド」さんでジャンボカボチャの重量当てクイズが実施されていました。

問寒別では例年、地元の酪農家の荒さんが育てたジャンボカボチャやおもちゃかぼちゃを子どもたちに配り、ジャックオーランタン作りのワークショップが開催されます。また、保育所やお店などで飾られ短い秋を彩っています。その年一番大きく育ったかぼちゃはドウモンド店頭で展示され、重量予想投票が行われました。

昨年は畑からの搬出や展示するのも人力でどうにかかなりでしたが、今年は重機がないとびくともしない重さで、いったい何kgあるのだろうと期待が高まりました。

計測の結果、今年1番大きく育ったかぼちゃは146kgと昨年の重量の倍の大物でした。

投票いただいた中よりピタリ賞、ニアピン賞としておなじみのドウモンドたい焼きがプレゼントされました。



12、1月の運転免許更新時講習のお知らせ

開催月日	開催場所	初回更新者講習(2時間)	優良運転者講習(30分)	普通運転者講習(1時間)	違反運転者講習(2時間)
12月4日(土)	豊富町定住支援センター「ふらっときた」		13:00~	14:00~	15:30~
12月7日(火)	天塩町社会福祉会館		13:00~		
12月11日(土)	遠別町生涯学習センター「マナビィ21」		13:00~		
1月11日(火)	天塩町社会福祉会館	10:00~	13:00~	13:45~	15:00~
1月12日(水)	幌延町消防署2階		18:30~		
1月15日(土)	遠別町生涯学習センター「マナビィ21」		13:00~		

年末年始の公共機関等休業 12/30(木)~1/6(木)

機関・施設名	12/30(木)	12/31(金)	1/1(土)	1/2(日)	1/3(月)	1/4(火)	1/5(水)	1/6(木)
役場 問寒別出張所 認定こども園 問寒別へき地保育所 農村環境改善センター(保健センター) 幌延町産業・地域振興センター(ホロカル臨時店舗)※1 患者輸送車		休	休	休	休	休	休	
幌延町生涯学習センター 問寒別生涯学習センター 総合体育館 幌延町移住情報PR支援センター(ホロカル)※2 問寒別地域交通車両※3	休	休	休	休	休	休	休	休
金田心象書道美術館 町立歯科診療所※4 スクールバス(幌延地区・問寒別地区)※5	休	休	休	休	休	休	休	
東ヶ丘スキー場 ごみ・し尿収集業務※6		休	休	休	休			
国民健康保険診療所※7	午前診療	休	休	休	休	休	休	午前診療
老人福祉センター(公衆浴場)※8			休	休			休	

- ※1 町民乗車票の販売は、12月30日(木)は午前9時から午後2時まで、1月6日(木)は午前9時から午後4時までです。
- ※2 町民乗車票の販売は、年明け1月7日(金)からです。
- ※3 運行は毎週月・水・金曜日で、年内は12月29日(水)まで、年明けは1月7日(金)からです。
- ※4 12月29日(水)午後から休業します。
- ※5 1月6日(木)の運行は、問寒別地区のみです。
- ※6 事務業務については、1月6日(木)から開始します。
- ※7 休診日でも救急患者を受け付けします。
- ※8 12月31日(金)の営業は、午後1時から午後6時まで(最終受付は午後5時)です。

稚内労働基準監督署 移転のお知らせ

令和3年12月20日(月)から、稚内労働基準監督署が下記の住所へ移転いたします。移転に伴い電話番号、FAX番号も変更となります。

【移転先】

〒097-0001

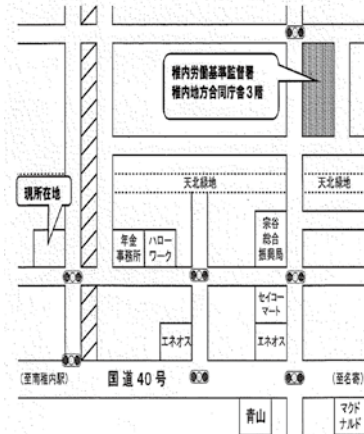
稚内市末広5丁目6番1号

稚内地方合同庁舎3階

電話：0162-73-0777

FAX：0162-33-1321

〈案内図〉



通行規制区間への進入の危険性について

冬に吹雪で見通しのきかない道路では通行止めの規制が実施されます。通行止め区間へ脇道から進入すると、吹きだまりに衝突したり、車両がスタックし孤立するなど、命にかかわる重大な事故に繋がる恐れがあります。

大変危険ですので、指定された迂回路のご利用をお願いします。



【道道に関するお問い合わせ】

北海道宗谷総合振興局稚内建設管理部維持管理課 電話 0162-33-3727

【町道に関するお問い合わせ】

役場建設管理課管理グループ 電話 5-1116

通行規制情報：<https://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/index.htm>

= 12月は“町税等の徴収強化月間”です！ =

町は、12月を「町税等徴収強化月間」と定め、町税（道町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税）および使用料（介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料、町営住宅料、水道料、下水道料、医療費）などの徴収強化に取り組みます。

【徴収強化の取組】

●納付相談

町税や使用料などを納期限内に納めることが難しい方の相談を随時受け付けていますので、ご相談ください。

●催告と訪問徴収

納期を過ぎても納付されていない方には、文書・電話による催告、自宅や勤務先へ訪問します。

●滞納処分などの強化

町税や使用料などの滞納者で、完納に向けた納付意思が認められない方、納付誓約を守らない方などに対し、勤務先への給与調査、官公署や金融機関への財産調査などを実施し、差し押さえなどの滞納処分を行います。

【納付書をご確認ください】

お手元の納付書などをご確認いただき、まだ納付されていない町税や使用料などがありましたら、お早めに納付ください。

なお、納付書が見当たらない場合は、役場までお越しいただくか、電話でお問い合わせください。

【便利で確実な口座振替をご利用ください】

口座振替は、預金口座から町税や使用料などが各納期限内に合わせて自動的に引き落とされますので、日中お忙しい方や不在がちな方に大変便利です。

口座振替を希望される方は、預金通帳と通帳使用印をご持参のうえ、町内の金融機関でお申し込みください。

納付に関する相談は随時受け付けておりますので、お早めにご相談ください。

お問い合わせ先

		電話	告知端末機
・町税、後期高齢者医療保険料	住民生活課	5-1112	5-8812
・介護保険料	保健福祉課 福祉グループ	5-1113	5-8813
・町営住宅料、水道料、下水道料	建設管理課 管理グループ	5-1116	5-8816
・保育料	認定こども園	5-1254	電話と同じ
・医療費	幌延町国民健康保険診療所	5-1221	電話と同じ

気象台一〇メモ

暴風雪と積雪・降雪の分布状況

北海道ではこれから本格的な冬を迎えますが、過去には暴風雪による死者や車の立ち往生、交通機関への影響などが度々発生しており、宗谷管内でも今年1月の暴風雪で大学入学共通テストが延期、道路の通行止めや交通機関が運休などになりました。

気象台では、猛吹雪や吹き溜まりによる交通障害、暴風による重大な災害が予想される場合には5日前から「早期注意情報（警報級の可能性）」を、2日程度前から「暴風雪に関する気象情報」を、3～6時間程度前から「暴風雪警報」を発表して警戒を呼び掛けます。特に「数年に一度の猛ぶき」という言葉があった場合には厳重な警戒が必要です。さて、今回は解析積雪深・解析降雪量を紹介致します。これらにより、アメダスによる観測が行われていない地域を含めた1時間ごとの積雪・降雪の面的な状況（5km四方）についておおまかな分布状況を把握することができます。

気象庁ホームページ「現在の雪」では、これら解析積雪深・解析降雪量と一緒に道路などと重ね合わせて表示することができるため、除雪・交通プラン策定にもお役立てください。

お問い合わせ先：稚内地方気象台 電話 0162-23-2679

みんなチェック！ 北海道の最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者（会社員、パート、アルバイトの方、学生など働くすべての人）およびその使用者に適用される北海道最低賃金が令和3年10月1日から改定されています。

時間額 **889** 円

- 最低賃金には、**精皆手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金および時間外等割増賃金**は算入されません。
- 特定の産業（「処理牛乳・乳飲料・乳製品・糖類製造業」、「鉄鋼業」、「電子部品・デバイス・電子回路・電気機械器具・情報通信機械器具製造業」、「船舶製造・修理業・船体ブロック製造業」）で働く方には、北海道の特定（産業別）最低賃金が適用されます。

お問い合わせ先

厚生労働省北海道労働局

労働基準部 賃金室 電話 011-709-2311

稚内労働基準監督署 電話 0162-23-3833



もちの話題



10月18日(月)・21日(木) 町営草地の退牧

10月18日に問寒別団地で、21日に南沢団地で計383頭の退牧作業が行われました。入牧の頃とは見違えるほど遅くなった牛たちは、トラックに乗ってふるさと牧場へ帰って行きました。



10月16日(土) ふるさと自然体験チャレンジ教室「秋の渡り鳥観察会」

10月16日に下沼地区で、社会教育事業 ふるさと自然体験チャレンジ教室「秋の渡り鳥観察会」が行われました。講師である幌延町生涯学習アドバイザーの富士元氏や日本野鳥の会の方々の指導のもと、約9種類もの野鳥を見ることができました。参加した児童や保護者の方々は双眼鏡でたくさんの野鳥を観察し、子どもから大人まで楽しめるチャレンジ教室になりました。



10月15日(金)～25日(月) 秋の全道火災予防運動

10月15日～31日の秋の全道火災予防運動に併せ、北留萌消防組合幌延支署が10月15日に幌延と問寒別地区で防火パレードを、幌延町女性防火クラブが25日に町内で啓発物を配り、火の用心を呼びかけました。





11月3日(水)

ふるさと自然体験 チャレンジ教室「染物体験」

11月3日に問寒別小中学校体育館で、ふるさと自然体験チャレンジ教室「染物体験」が行われました。参加した児童と保護者たちは初めて挑戦する染物に苦戦していましたが、協力し合い、和気あいあいとそれぞれオリジナルの染物を作っていました。



10月23日(土)

幌延中学校第75回学校祭

はなぐすく
舞踊部門(花城)



集団表現部門(BTS PREMISSION TO DANCE)



いえだつしやく
演劇部門(探偵 家達写楽)



みんなで学ぼう! 公的年金 vol.4

国民年金と厚生年金の仕組み

日本の公的年金には、20歳から60歳未満の全ての国民が加入する「国民年金」(基礎年金)と、会社員や公務員などが加入する「厚生年金」があります。



・日本の公的年金は二階建て・



一階部分

日本に住んでいる20歳以上のすべての人が加入
国民年金 (基礎年金)

二階部分

会社員、公務員が加入
厚生年金

ライフスタイルによって変わる年金

日本の公的年金制度では、働き方や暮らし方に応じた制度に加入することになります。加入する年金や保険料は以下のとおりです。

国民年金

第1号被保険者

自営業、学生、働いていない人など

保険料納付月額
16,610円
(R3年度)

第3号被保険者

専業主婦など

保険料の負担はありません。(第2号被保険者全体で負担します)

年金受給額 (基礎年金)

65歳から
月約65,000円
(R3年度) (満額支給の場合)

国民年金は、保険料を納めた期間などに応じて計算された年金を受け取ることができます。

厚生年金

第2号被保険者

公務員、会社員など

保険料は収入に応じて変わります。(国民年金保険料は厚生年金保険料に含まれます)

年金受給額 (基礎年金+厚生年金)

65歳から
月約148,000円
(H30年度末平均)

厚生年金は、保険料を納めていた期間と、働いていた時の給料に応じて計算された年金を国民年金に上乗せして受け取ることができます。



年金制度についての詳しい内容は、日本年金機構のサイトでご確認いただけます。



お問い合わせ先：稚内年金事務所 電話 0162-32-1941

住民生活課 住民グループ 電話 5-1112 告知端末機 5-8812

12月 町民くらしのカレンダー

注:保セ=保健センター/子セ=子育て支援センター
 生セ=幌延町生涯学習センター/東ス=東ヶ丘スキー場
 問セ=問寒別生涯学習センター/総体=総合体育館
 上セ=上幌延生活改善センター

1	水	
2	木	すくすく健診 13:00~(保セ)
3	金	幌延にここ教室 9:30~(保セ)
4	土	運動能力テスト/子ども運動教室(予定) 10:00~12:00(総体)
5	日	
6	月	【心療内科・精神科診療日】
7	火	2歳健康相談 10:00~(保セ) 運動教室Re:Body 19:00~(保セ)
8	水	わくわくひろば(つぼみ) 10:30~11:30 (子セ)
9	木	はつらつ教室 9:45~(保セ)
10	金	【問寒別出張診療日】 わくわくひろば(めばえ・わかば) 10:30~11:30(子セ)
11	土	
12	日	
13	月	マタニティエクササイズ 10:30~(保セ)
14	火	おてがるクッキング 10:30~(保セ)
15	水	問寒別にここ教室 10:00~(問セ)
16	木	
17	金	5歳健康相談 13:00~(保セ)
18	土	
19	日	

20	月	【心療内科・精神科診療日】 英会話教室 19:00~20:30(生セ)
21	火	運動教室Re:Body 19:00~(保セ) 子育て講座 10:30~11:30(子セ) 読書企画展 1/31まで(生セ)
22	水	親子サロン 10:30~11:30(子セ)
23	木	はつらつ教室 9:45~(保セ)
24	金	各学校終業式 まちいちカフェ 9:45~(保セ) 東ヶ丘スキー場オープン(予定)
25	土	各学校冬季休業(1月13日まで) 低学年スキー教室/子ども運動教室(予定) 18:30~19:30(東ス)
26	日	
27	月	
28	火	こども料理教室 10:00~(保セ)
29	水	
30	木	役場御用納め
31	金	大晦日



☆お誕生おめでとう

横山 遥大くん(父大地)字下沼
 安齋 千穂ちゃん(父 慎)字問寒別
 山口 珠愛ちゃん(父栄彰)字問寒別
 岡部 咲菜ちゃん(父智範)字問寒別

■お悔み申し上げます

伊藤 花さん(92歳)字中間寒
 氏家フミ子さん(88歳)1条北2
 横山 英世さん(96歳)1条北2

☆ご結婚おめでとうございます

山本 晋さん 宮園町
 横田 侑花さん

戸籍の窓

10月

◇幌延町社会福祉協議会へ
 (香典返しの一部)

照井きみ子さん(母)字中間寒
 氏家 博幸さん(母)栄 町
 横山 高志さん(父)字幌延
 富樫 英彦さん(父)字下沼

ご寄付ありがとうございます

10月

ありがとう 上幌延駅・安牛駅 今昔フォトコンテスト

「今」を未来へ・安牛駅 大賞



《惜別の灯：now様》

令和3年3月に廃止された「上幌延駅」と「安牛駅」のフォトコンテスト応募作品の主なものを連載でご紹介しています。

「今」を未来へ・安牛駅 コースで大賞となった作品は、now様の「惜別の灯」です。

前月号でもご紹介した2駅をライトアップするイベント「エキアカリ」の様子を収めた作品です。

安牛駅前通りに灯されたランタンには「安」・「牛」・「駅」と駅舎に連なって配置されており、安牛駅の最後を彩る印象的な作品です。

令和4年 成人式

成人式対象者一覧(掲載に同意いただいた方の掲載しています)

No.	地区	氏名	No.	地区	氏名
1	宮園町	加藤 実貴央	12	栄町	大村 彰
2		若杉 涼香	13	1条	田中 幸菜
3		梅本 彩花	14		山口 杏優美
4		野村 怜愛	15		岳上 彩乃
5		伊山 雄牙	16	開進	佐々木 美咲
6	幌延	寺本 さくら	17	上幌延	日野 里彩
7		小澤 翔斗	18	問寒別	大岩 駿
8		佐々木 修斗	19		大岩 萌
9		西澤 花菜	20		岡部 実侑
10	栄町	畠山 海	21	中間寒	外子澤 圭斗
11		山本 奈々子	22	上問寒	大倉 理沙

●日時 令和4年1月5日(水) 午後1時30分～

●会場 国際交流施設

対象となる方は、

- ① 平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの方で、町内に在住している方。
- ② 上記の期間中に生まれ、町内の学校に在籍していた方で、町内に保護者が在住している方。

新型コロナウイルス感染予防対策を講じて実施いたしますが、感染が拡大した場合は、やむを得ず**中止(延期)**する場合があります。

【成年年齢について】

民法改正により、令和4年4月以降、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられますが、町内の成人式対象予定者へのアンケート結果や各関係機関と協議を行い、**令和5年以降も本町の成人式対象者年齢を20歳とします。**

お問い合わせ先:教育委員会 社会教育グループ 電話 5-1117 告知端末機 5-8817
幌延町生涯学習センター 電話・告知端末機 5-1321

わが家のエンジェル



いわた ななせ ちゃん
岩田 凧々星



ほんだ ひゆと くん
本田 陽悠人



すずき りと くん
鈴木 有翔

いつもニコニコ、娘の凧々星です。様々なものに興味津々！家中ハイハイで動き回っています。たくさん食べて大きくなってね。これからもパパとママとたくさん遊ぼうね。

令和3年3月22日生(宇幌延)
お父さん 悠作さん
お母さん 杏奈さん

わが家の第一子、マザコンボーイのひゆとです。毎日歩行器に乗り、元気に家の中を歩き回っています。いっぱい食べて、いっぱい遊んで、すくすく育つてね。

令和3年3月20日生(1条北)
お父さん 誠人さん
お母さん 唯奈さん

抱っこするとすぐ寝てしまう第4子のマザコンボーイのりとです。身の回りの物を手あたり次第に口に入れ、毎日歩行器を乗り回しています。笑顔の絶えないたくましい子に育つてね。

令和3年3月17日生(2条南)
お父さん 洋史さん
お母さん まどかさん

ほろのべの裏窓

■ちらほらと雪の降る日が増え、冬本番が近づいてきています。皆さんの車のタイヤは冬用にしましたか？来るべき冬に備えてしっかりと準備をしましょう。

■さて、今月号の裏窓は幌延中学校の学校祭です。19ページのまじの話題でも紹介している学校祭ですが、実はスペースの都合上、装飾部門の紹介ができなかったため、今回は裏窓を使って紹介しようと思います。

■今年の学校祭のテーマ「ユニバ(無限大)」は一人ひとりに無限大の力があることを伝えたいというものです。また「Decorations」もみんなが楽しめる「すごい」思ってもらえる「装飾」を目標に協力し合い、装飾を完成させたそうです。

■コロナ禍ということで学校祭が午前だけとなってしまい、3年生にとっては悔しい最後となってしまったかも知れませんが、無事学校祭が開催されてよかったです。3年生の皆さん、お疲れさまでした。

※背景は装飾部門全員で手掛けた作品です。

広報へのご意見、ご要望をお寄せください

住民生活課生活グループ

電話 5-1112 / 告知端末機 5-8812



広報ほろのべの窓 12月号

令和3年12月
発行 / 幌延町

企画・編集 / 住民生活課生活グループ 印刷 / 株式会社須田製版

幌延町ホームページアドレス / <https://www.town.horonobe.hokkaido.jp>